

看取りを含めた最終段階の治療をどう選択するか？

～いろいろな立場からの考察～

日時: **10月22日**(土)

15時～17時

会場:大阪府保険医協会

5階第5会議室(先着20名)

※WEB併用(人数制限なし)

参加は無料です

大阪府医師会生涯研修対象講座(医科のみ)

講師 医療法人公道会
おとしよりすこやかセンター東部館
施設長
和田 純子先生

プロフィール

1974年 京都大学医学部卒業。
1977年より医療法人公道会公道会病院内科医として勤務。副院長、院長を経て2016年から介護老人保健施設おとしよりすこやかセンター東部館 施設長に従事。

「万が一」に備え策定されたACP(アドバンスド・ケア・プランニング)。

今回の診療報酬改定で入院や在宅分野で要件が定められ、実践が広がってきています。

一方、平成29年度厚労省調査の一般国民の回答では、「あらかじめ自分の治療やケアについての希望を書面に記載しておくことについて賛成」が66%であった一方で、賛成した人で実際に「書面で記載している」と答えた人は8.1%と低く、「最終段階の治療やケアについて家族と詳しく話しあったことがある」でも2.8%にしか満たないと報告もあります。

「本人は治療を望んでないが病状が進み、治療を受けるにはどうアドバイスしたらよいか」、「本人と家族との意思が異なる場合にどのように話し合いをしたらよいか」、また、「自分の家族にはなかなか話せないが備えたい」など、本人と家族が納得する選択のためのケーススタディやアドバイスなどを交流しながらこれからの治療やケアについて学びたいと思います。

医師・歯科医師・医療従事者の方はどなたでも参加いただけますのでぜひご参加ください。

(問合わせ先) 大阪府保険医協会 女性医師・歯科医師の会担当(小林・上中)

〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-33 電話 06-6568-7721

会場で参加希望の場合 **FAX 06-6568-2389**

お名前 () 参加人数 () 人)
院所名 () 地区 () 市・区)
連絡先 (Tel - - /Fax - -)

WEB (Zoom) で参加の場合 右のQRコードもしくは

大阪府保険医協会ホームページより申込みをお願いいたします。

お申込み後、Zoomメールにて詳細をお送りします。



講演会申込 QR コード